

日本語ブックス「教材草稿シリーズ」

2016年1月号

「教材草稿シリーズ」: 読み物教材の原稿を毎月2つ掲載します。学習者のレベルに合わせて、自由に加工し使用してください。

時事読み物（初級・中級レベル、本文 415 字）

「羽子板市」

お正月の遊びのひとつに、羽根つきがあります。羽根つきは、バドミントンに似ていますが、ラケットではなく、羽子板と呼ばれる木の板を使います。羽子板は遊ぶためだけではなく、新しい年をむかえるためのかざりとしても人気があります。

東京の浅草寺では、毎年12月17日から3日間、「羽子板市」が開かれます。50軒もの店が並び、約30万人が訪れます。着物を着た女の人デザインのもの、子ども用のかわいいキャラクターのものなど、さまざまな羽子板が売られます。その年に活躍した人が描かれた「変わり羽子板」も、とても人気があります。2015年は、ノーベル賞をとった大村智さんや梶田隆章さん、ラグビー日本代表の五郎丸歩さんなど、11人が変わり羽子板になりました。また、今年は、変わり羽子板の30回目の発表を記念して、75センチの大きな羽子板も作られました。

2016年は、どんな分野でどんな人が活躍するのでしょうか。そして、どんな変わり羽子板が作られるのか、今からとても楽しみです。

(参考: Yahoo!ニュース、時事ドットコム、YOMIURI ONLINE)

羽根つき
バドミントン
ラケット 羽子板
板 ~軒
訪れる ~用
キャラクター
さまざまな 活躍
描く ~代表
記念
分野

《 設問 》

- Q 1. 羽子板市はいつ開かれますか。
- Q 2. 羽子板市では、どんな羽子板が売られますか。
- Q 3. 変わり羽子板とは、どんな羽子板ですか。



《 調べましょう 》

名詞 : 羽根つき はね バドミントン ラケット は ごいた いた 羽子板 板 キャラクター ぶんや 分野

名詞/動詞 III : 活躍 (する) かつやく 記念 (する) きねん

動詞 : 訪れる おとず II 描く えが I

な形容詞 : さまざま (な)

その他 : ~軒 けん ~用 よう ~代表 だいひょう

[固有名詞] は ごいたいち せんそうじ 羽子板市 浅草寺 しょう おおむら さとし かじた たかあき ごろうまる あゆむ ノーベル賞 大村 智 梶田 隆章 五郎丸 歩

《 選びましょう 》 【 】の中から正しいことばを選んで () に入れてください。

必要なら形を変えてください。

【 代表 訪れる 活躍する 描く 記念する さまざまな 】

- (1) クラス () で、私がスピーチコンテストに参加します。
- (2) 日本語学校では、() 国の人日本語を勉強しています。
- (3) 100円玉には、さくらの花の絵が ()。
- (4) 私は将来、世界で () 人になりたいです。
- (5) 毎年、お正月には、多くの人寺や神社を ()。

《 話しましょう 》

1) あなたは羽子板を見たことがありますか。

どこで羽子板を見ましたか。

2) あなたはどんなデザインの羽子板がほしいですか。

3) 羽根つきのほかに、日本のお正月の遊びを知っていますか。

それはどんな遊びですか。



時事読み物 (中級・上級レベル、本文 580 字)

「京都の冬の風物詩」

京都の師走の風物詩といえば、歌舞伎の「吉例顔見世興行」である。吉例顔見世興行とは、次の年に向けて歌舞伎役者が挨拶を述べる舞台上、京都の祇園にある南座で行われている。

そして、毎年11月25日前後の吉日には、吉例顔見世興行に出演する役者の名前を一人ずつ書いた「まねき」と呼ばれる看板が、南座の正面にずらりと並べられる。これもまた、京都の冬の風物詩となっている。

まねきは、一本の長さが1.8メートル、幅が30センチメートル、厚さが3センチメートルのヒノキの板でできている。そこに、太く丸みを帯びた「勘亭流」と呼ばれる書体で、下書きをせず、一気に役者の名前を書き上げる。字画の隙間が非常に少ないのは、「劇場に隙間なく客が入るように」と縁起を担ぐ意味がある。また、まねきを書く筆は、馬のしっぽの毛でできていて、もう40年以上も使われているのだそうだ。インクとなる墨は、清めとつや出しのためにお酒を混ぜた特製のものである。この墨は、乾くのが速く、雨に降られても、文字が消えない。

歌舞伎が発展した江戸時代、歌舞伎役者は年俸制で、1年契約だったそうだ。そのため、旧暦の11月の初めに、南座と契約をした歌舞伎役者が舞台上で挨拶をしていたのが、今日の吉例顔見世興行の始まりだそうだ。

世の中はすっかり変わってしまったが、南座の吉例顔見世興行は、今でも地元の人々の心をひきつけてやまない恒例行事である。

(参考：JR東海「そうだ 京都、行こう。」ホームページ)

師走 風物詩 歌舞伎

吉日
ずらりと

ヒノキ 帯びる
下書き 字画 隙間
縁起を担ぐ
しっぽ
墨 清め つや 特製

年俸 契約

旧暦

今日

地元

ひきつける

～てやまない 恒例

《 設問 》

Q1. 京都の冬の風物詩といえば、何ですか。

Q2. まねきには、どんな特徴がありますか。

Q3. 吉例顔見世興行は、どうして行われるようになりましたか。

《 調べましょう 》

名詞	: 師走 <small>しわす</small> 風物詩 <small>ふうぶつし</small> 歌舞伎 <small>かぶき</small> 吉日 <small>きちじつ</small> ヒノキ 字画 <small>じかく</small> 隙間 <small>すきま</small> しっぽ <small>すみ</small> 墨 <small>きよ</small> 清め
	つや <small>とくせい</small> 特製 年俸 <small>ねんぼう</small> 旧暦 <small>きゅうれき</small> 今日 <small>こんにち</small> 地元 <small>じもと</small> 恒例 <small>こうれい</small>
名詞/動詞 III	: 下書き <small>したが</small> (する) 契約 <small>けいやく</small> (する)
動詞	: 帯びる II <small>お</small> ひきつける II
副詞	: ずらりと
その他	: 縁起 <small>えんぎ</small> を担ぐ <small>かつ</small> ～てやまない
	[固有名詞] 吉例 <small>きちれい</small> 顔見世 <small>かおみ</small> 興行 <small>こうぎょう</small> 祇園 <small>ぎおん</small> 南座 <small>みなみざ</small> まねき 勘亭流 <small>かんでいりゅう</small>

《 話しましょう 》

- 1) あなたの国の季節の風物詩には、どんなものがありますか。
- 2) あなたの国の伝統的な文化で、日本人に知ってもらいたい文化はありますか。
それはどんなものですか。
- 3) 歌舞伎の他に、興味のある日本の文化はありますか。
その文化の、どんなところに一番興味を感じますか。

